



Kainan East Rotary

DISTRICT 366

CLUB WEEEEKLY BULLETIN

事務所 海南市日方1294 海南商工会議所内 TEL (07348) 2-4363
 例会日 毎週月曜日 12時30分 於海南商工会議所4Fホール
 会長 前窪紀文 幹事 田岡啓一 会報委員長 河尻鳩親

第13回 例会 昭和50年10月13日(月) 於 海南商工会議所

1. 開 会 司 会 松 田 一 郎
2. ロータリーソング 「我等の生業」
3. 昼 食
4. 会員総数25名 出席者数22名 出席率88%
5. 卓 話 岡田雅晶君、前窪紀文君(会員)
6. ビジター 原 庄治氏(和歌山R.C) 栄川純三氏、中村哲三氏
 沢 秀雄氏、和佐 勝氏(海南R.C)
7. メイキャップ 片山博之君(10月8日 海南R.C)
8. 会長報告 ○ ビジターの方々、本日はどうも有難う御座いました。
 ○ 昨日、神戸垂水R.Cの認証状伝達式へ私達10名で行って参りました。後程その御報告をいたします。
9. 幹事報告 ○ 昨日の神戸垂水R.Cのチャーターナイトへ片山君、河尻君、前窪君、松田(易)君、宮田君、奥村君、坂上君、柳川君、岩崎さん、藤田さんが参加されまして本当に有難う御座いました。
 ○ 理事会の報告 本日の週報の2頁目に載せていますから御覧下さい。
 ※ 特に会員増強の件、和歌山西クラブも認証式を控えて会員増強を行なっている由、当クラブも一応25名でスタートしましたが先般の理事会に於て増強をはかる意向で話しがなされました。会員の皆様方もそういう心積りをして頂きたい。
 ○ 大阪平野、住之江の認証状伝達式〔11月28日(金)〕申込〆切10月20日 参加される方は今日中に申し出て下さい。特にこの前に行かれなかった方はぜひ申し込んで下さいます様お願いします。

TO DIGNIFY THE HUMAN BEING 人間に威信を!

○ 会員増強の資料(推せんの方法、書類等)を次回にお渡しいたします。それによって委員長から説明して頂き取組んでいきたいと考えています。

10. ニコニコ箱 神戸垂水R.C 認証状伝達式参加者一同より

※ 報告 片山博之君(副幹事) 昨日私達一行、神戸垂水R.Cの認証状伝達式へ行って参りました。遠来の客として暖かく迎えて下され喜んでます。当日の出席者 約500名、内容については創立総会の豪華版というところで、メンバーが一致団結すれば我々の認証式も無事にやれるのではないかと感じました。

11. 報 告 才366地区ロータリー情報研究会

才1グループ ロータリー情報委員長 岡田雅晶君

◎ 地区ロータリー情報研究会は才366地区としては初めての試みで、大阪R.Cの塚本義隆パストガバナーがリーダーとなられ、先ず Information という言葉の説明があり、この部門は現時点では Rotary information and education というべきであって日本語でもロータリー情報というよりむしろロータリー教育委員会と訳するのが適当である。

その任務は会員並に新入会員に対する情報、教育ということで現在では今までの情報ということより教育という面が大きく前に出て参った様であります。参考までに台湾ではロータリー知識委員会と呼んでいるそうです。

このあと塚本リーダーから幾つかの問題を提起され、それぞれに付きまして各クラブの委員が discussion を行ないました。

- ① 新入会員の入会前後の教育について話し合いされました。大阪北、豊中北、吹田、大阪の各クラブでは推せん者と委員が入会前に自宅又は事業所を訪ねまして、ロータリーについての話し合いをしています。或は又ロータリーの資料を読んでもらい、入会后一ヶ月、三ヶ月後に再度念を押しまして資料を読んでもらっているかどうか確認している様です。
- ② ロータリーの知識源について、これは国際ロータリー出版物日本語版カタログを参考にして欲しいということで御座います。こゝで大阪北クラブから企業人の道德教育が必要ではないかという指摘がありまして塚本リーダーから、ロータリアンは片手にソロバンを持って、もう一方の手には論語を持つべきであるとのアドバイスが御座いました。
- ③ 炉端会合について……和泉佐野では年2回地域別に10名程度で行なっている。和歌山東南では年4回6、7名で、藤井寺では年5回という発表がありました。塚本リーダーからは

ファイアースイド、ミーティングは少人数が自宅で雑談を交えながら和やかにやるのが本来の姿で、ホテルとか料亭で御馳走を食べてそれでファイアーマーケティングが行なわれたというのは駄目であるという御忠告が御座いました。

- ④ クラブ会報について……リーダーからはWeekly reportには常にロータリーインフォメーションを掲げて欲しいという要望が御座いました。

ロータリーは世間一般から見られている様な或種の社交クラブではないのであって、飽くまでもロータリー綱領に則ったサービスクラブである事を強調されました。この点皆さん方も十分認識して頂きたいと思います。例会は会食をし、卓話を聞くだけではなく、時々ロータリーインフォメーションをとというアドバイスが御座いました。今後私達の例会でも3分間スピーチ的なインフォメーションを行ないたいと思っています。又ロータリー綱領に関係ある卓話を用意することが必要であって食い逃げを少なくする意義のあるプログラムを作る努力が大事である。

- ⑤ Club forum ……についてクラブホーラムとは四つの奉仕部門の各部門でその活動について話し合うものであります。各ロータリークラブでは年に数回、多くは例会後約1時間程度用意して行なわれている様です。そして今後はこの四つの部門に加えて青少年奉仕部門を独立すべきであるという塚本リーダーからの発言が御座いました。

※ 最後にリーダーから地区大会、地区協議会、I.C.G.F.へ多くの会員が参加される様、要請がありまして私達の分科会を終わりました。

オ5グループ クラブ会長 前窪紀文君

- ◎ 最初に前もって「会員増強についてあなたのクラブを採点すること」というアンケート用紙を送っていました、又会長だけの意見を別に出し、それと比較して検討して話し合われました。

- ◎ 会長として話を聞き、クラブへ持ち帰ってから、どうするかと言うことが問題になっていました。

- ◎ 次の設問についていろいろと話し合われました。

1. 「何もしない」委員会に活を入れるにはどうすればよいか
2. クラブ出版物は、クラブのために完全に役立っているか。
3. クラブ会員増強におけるクラブ会長の任務とは何か。
4. どうすれば、新会員および古参会員に対するロータリー情報の仕事の向上をはかることができるか。

5. 地元の人びとは、ロータリーに対してどんなイメージをもっているか。
- それをよくしていくためには、どうすればよいか。
6. クラブは青少年奉仕で効果的な働きをしているか。
7. クラブ会長を何週間かつとめて、クラブの仕事もしくは運営について、どんな点を改善する必要があると思うか……
- また、どう改善すればよいか。

◎ 次 回 例 会

昭和50年10月20日（月曜日）12時30分 海南商工会議所
ゲスト 和歌山県青少年局長 西口 勇氏

昭和50年10月27日（月曜日）12時30分 海南商工会議所
会員卓話